

●キャンペーン中の各種取組

○ 大型街頭ビジョンでの呼びかけ

関係機関・団体の協力により、都内の大型街頭ビジョンにおいて飲酒運転防止の啓発映像を放映し、飲酒運転の根絶を目指します。

○ 飲食店等に対する呼びかけ

飲食店や駐車場などの目に付きやすい場所に「飲酒運転根絶ステッカー」を掲示します。
また、飲食店において「ハンドルキーパー運動」の気運を醸成するため、同運動の普及に努めます。



※「ハンドルキーパー運動」とは、車で仲間と飲食店などへ行く場合ハンドルキーパー（お酒を飲まない運転者）を決め、ハンドルキーパーが運転することにより、飲酒運転の根絶を目指します。

飲酒運転根絶ステッカー

○ 飲食店店員等からの声かけ

飲食店用及び駐車場用マニュアル（東京都作成）を活用し、店員等から利用者へ飲酒運転をしないよう呼びかけます。

※マニュアルは、都民安全推進本部 HP に掲載

〔トップ>交通安全対策>交通安全運動・キャンペーン>飲酒運転させない TOKYO キャンペーン〕

● キャンペーンイベント会場見取図

地上（ステージイベント、車両展示等）
地下（広報ブース設置）

